

三滝だより

NO. 267

2023年9月15日発行



みたき もり 三滝の森たんけん…



9月の初め、ミタッキーといっしょに炊飯場^{すいはんじょう}に上がっていたときのこと。

三滝^{みたき}には、自然^{しぜん}がいっぱいあることは知っていたけれど、「これ、なんだろう？」^{おも}と思ったことがありました。

キノコ？^{むし} 虫？ ^{しょうどうぶつ} 小動物？ ^{うちゅうじん} 宇宙人？ ひ
とつ拾^{ひろ}って上を見上げると、そこに色違いで同



じ形^{かたち}のものがたくさんありました。そう、それは木の実^{きのみ}だったのです。さっそく、事務室^{じむしつ}に戻^{もど}って調べました。この実は、「ヤマボウシ」^{しら}だったのです。「ヤ

マボウシ」は、ミズキ科^かの植物^{しょくぶつ}で、6～7月に白い花^{しろはな}を咲かせ、9月に実^みをつける木^きです。実^{じつ}は、この白い花^{はな}は、白く見える葉^はっぱで、総苞片^{そうほうへん}と呼ばれます。



ヤマボウシの花（6～7月）総苞片

実^みとなっているのは、その真^まん中^{なか}の部分^{ぶぶん}で花序^{かしょ}と呼ばれます。丸^{まる}くなったところにたくさんのトゲトゲ



ヤマボウシの実

がありますが、このトゲトゲひとつひとつ

が小さい花^{ちひ}なのです。やがてその小さな花^{ちひ}のかたまりが実^みとなり、熟^{じゆく}して地面^{じめん}に落ち^おてくるのです。この赤^{あか}くなった実^み、食^たべることもでき、甘^{あま}くてマンゴーのような味^{あじ}なんだそうですよ。



真ん中の部分が花序

「ふしぎ」を見つけて調べてみよう

三滝の森には、自然^{しぜん}がいっぱい。だから、「ふしぎ」もいっぱいあります。「これは何^{なん}だろう。」「どうしてこんな形^{かたち}をしているのかな。」「中身^{なかみ}はどうなっているんだろう。」と「ふしぎ」があれば、人^{ひと}に聞^きいたり、図鑑^{ずかん}やネット^{ネット}で調べたりしてみましよう。そうすると、ひとつの「ふしぎ」から次^{つぎ}の「ふしぎ」がどんどん生^うまれて、ますます調べたくなります。自分^{じぶん}で調べていくことで、今^{いま}まで知らなかったことが新^{あら}たに分^{わか}ったり、そのしぐみに納^な得^{とく}したりして、とても楽しい気持^{たの}ちになり、賢^{かしこ}くなることもできます。

みなさんの身^み近^{ぢか}なところにも「ふしぎ」はいっぱいあります。いろんなもの^{もの}に興味^{きょうみ}をもって、たくさん「ふしぎ」を見つけてくださいね。

わた どり 渡り鳥とは

あき だいいどう
秋です。渡り鳥の大移動がはじまります。

まいとしき じき ちようきより
毎年決まった時期に長距離の移動をする鳥
の事を渡り鳥と言ひ、春から初夏にかけて日本
に來て繁殖する鳥を「夏鳥」、秋から冬に來る
鳥を「冬鳥」と言ひます。秋には夏鳥は餌の虫
などがとりやすい暖かい南へ向かい、北から
は冬を越すため冬鳥がやってきます。また、渡り
途中で立ちよる鳥もいます。

おお やかん ようす
渡り鳥の多くは夜間に移動するのでその様子
を見ることは少ないのですが、ヒヨドリやタカの
仲間には昼間に移動するので、観察することができます。



ヒヨドリ



渡りをするタカ ハチクマ

なかま がつちゆうじゆん ごろ
タカの仲間のハチクマは9月中旬から10月中旬頃に渡りを観察することができます。

やま しやめん お じようしやうきりゆう の せんかい そらたか ま あ ていど たか
山の斜面に起きる上昇気流に乗って、旋回しながら空高く舞い上がり、ある程度の高さにな
るとグライダーのように滑空し、また次の上昇気流をつかまえて舞い上がります。これを繰り返
しながらエネルギー消費を少なくして長距離を移動していきます。

つうか きゆうしゆう はい ごとうれつどう
広島を通過したハチクマは九州に入り、長崎県の五島列島か
ら一気に東シナ海を越えて中国に向かい、南下してインドシナ
半島やマレー半島を通してボルネオやフィリピン、ジャワ島付近ま
で渡り、その距離はなんと1万キロメートル以上！ちなみに春には
秋と異なるルートをとって中国内陸部を北上し、朝鮮半島を南下し
て5月中旬頃に日本にやってきます。



ハチクマを観察するためには、
上昇気流の起きる山に登ることで

タイミングがよければ、数羽あるいは数十羽の群れを見ることが
できます。しかし、いつ、どこを通るのかなど予告も何もないので、
ひたすら待つしかありません。ハチクマの観察は忍耐。じっと待
っていたら、いつか出会えるかも…。



〈写真提供：上霜 英夫氏〉